

特定のアプリケーションや製品がターゲットシステムに存在するかを確認する

検証したバージョン: InstallShield 2011 Premier Edition

対象プロジェクト: 基本のMSI プロジェクト

概要

InstallShield では、実行時にターゲット システムにインストールされているデータを検索する [システム検索] という機能を提供しています。[システム検索] では、インストール前にターゲットシステム上の特定ファイル、フォルダの有無や、レジストリキー、INI ファイルの値、XML ファイルの値を検索することができます。アプリケーション、バージョンおよび設定データの検索を行って、その結果に基づきインストール処理を続行するかどうか制御することもできます。

この記事では、InstallShield のシステム検索の機能を利用して、以下の動作を行うインストーラの設定例を紹介します。

- 特定のアプリケーションの有無を検出し、アプリケーションが存在していない場合にはインストールの実行を中断する
- レジストリの値から、特定の製品のインストール有無を確認し、その製品が特定のバージョン以下の場合にはインストールを中断する

システム検索(ファイルの検索)

システム検索でアプリケーションの存在有無を検出し、“アプリケーションが存在していない場合”にインストールの実行を中断する手順を紹介します。

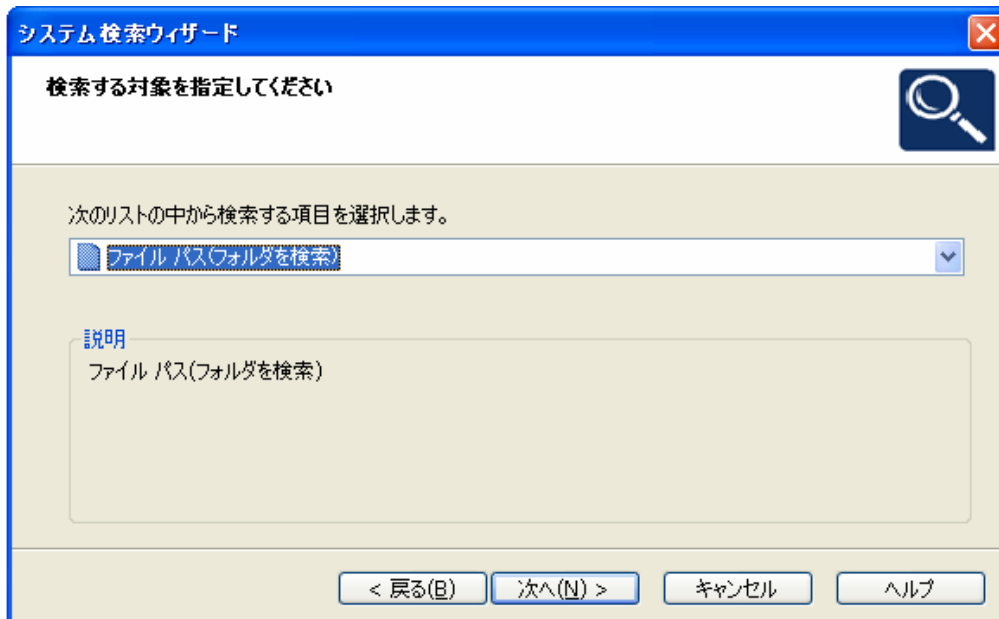
ここではターゲットシステム上に以下のファイルが存在するかを検出し、フォルダに MyApp.exe が存在した場合のみ、インストールを続行させる設定を行います。MyApp.exe が存在しない場合には、メッセージを表示して、インストールを中断させます。

検索フォルダ : C:\Program Files\My Program\

ファイル : MyApp.exe

1. [動作とロジック] - [システム検索]ビューで、右クリックから[追加]を選択します
システム検索ウィザードを利用すると、簡単にシステム検索の設定を行うことができます
2. [ようこそ]パネルで[次へ]ボタンをクリックします

3. [検索する対象] パネルで [ファイルパス(フォルダを検索)]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします



4. [ファイルの詳細と検索場所]パネルで、以下の設定を行い、[次へ]ボタンをクリックします

ファイル名 : MyApp.exe

完全パス : [ProgramFilesFolder]My Program

検索するサブフォルダの最大数 : 1



[メモ]

検索先のフォルダが特定できない場合、[検索先]で[すべてのドライブを検索]を指定し、何階層分のサブフォルダを検索するか[検索するサブフォルダの最大数]で数値を指定することもできます。ただし、検索対象フォルダが増えると、検索には時間がかかります。

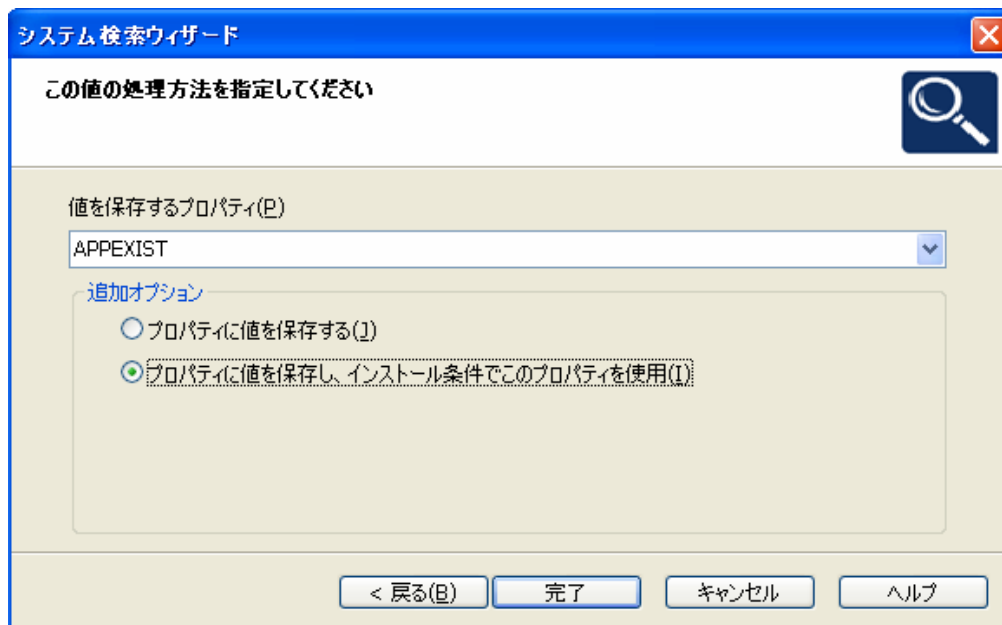
5. [値の処理方法]パネルでは、以下の設定を行います

値を保存するプロパティ : APPEXIST

指定のファイルが見つかったときに、値を格納するプロパティ名を指定します

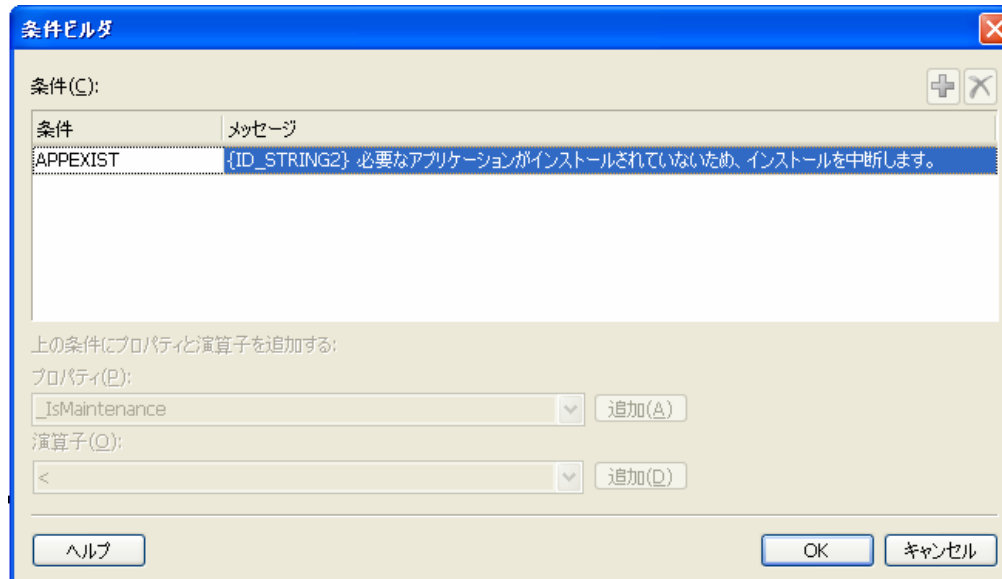
追加オプション : プロパティに値を保存し、インストール条件でこのプロパティを使用

このプロパティを使用してインストール条件を設定する場合に選択します



6. [条件ビルダ] が表示されるので、インストールが中断するときに表示されるメッセージを設定します

メッセージ : 必要なアプリケーションがインストールされていないため、インストールを中断します。

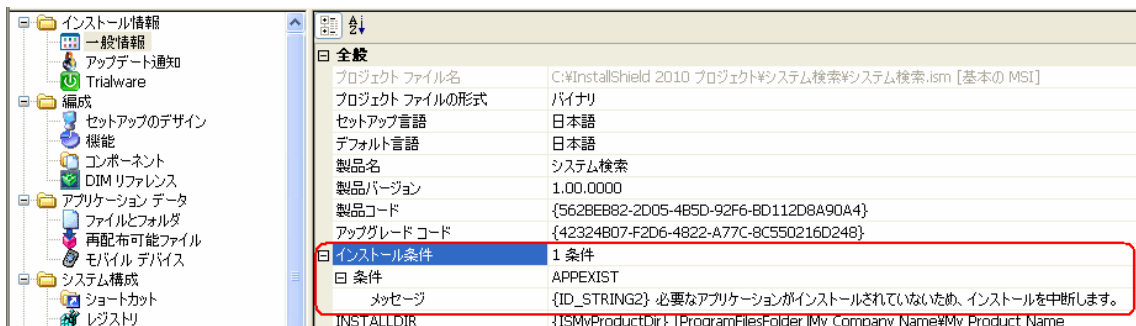


インストール条件では、実行時に条件が True と判断されるとインストールが続行します。条件が False と判断された場合には、指定したメッセージを表示して、インストールを中断します。

【メモ】

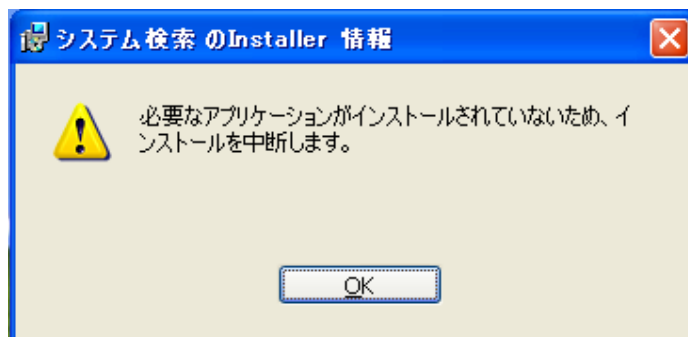
"APPEXIST" という条件は、「APPEXIST プロパティが存在したとき」という条件判定文になります。システム検索で該当するMyApp.exe が見つからなかった場合には、APPEXIST というプロパティは作成されませんので、"APPEXIST" という条件は False と判定されます。

[条件ビルダ] で設定を行うと、[一般情報] ビューの [全般] - [インストール条件] に指定した条件とメッセージがセットされます。



7. ビルド後、インストーラを実行します

C:\Program Files\My Program\ 配下に MyApp.exe が存在しなかった場合には、以下のメッセージが表示され、インストールは中断します。



システム検索(レジストリの検索)

レジストリ情報を使用することで、特定の製品のインストール有無や製品バージョンなどを特定することができます。レジストリの値から特定の製品のインストールバージョンを確認し、あるバージョン以下の場合に、インストールを中断する手順を紹介します。

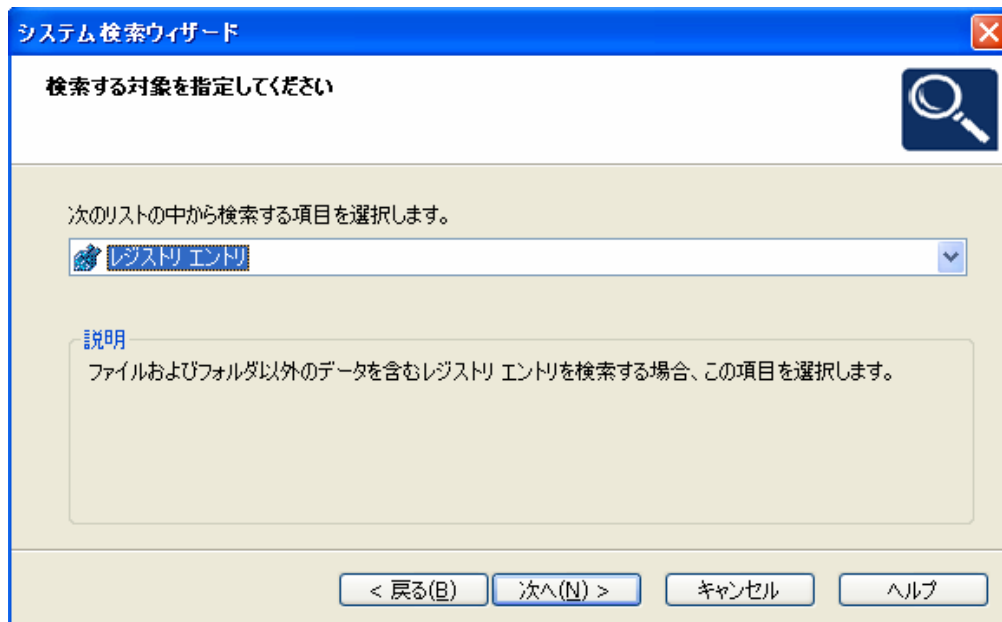
ここでは以下のレジストリの値を使用し、DisplayVersion が 2.00.0000 以上の場合のみインストールを続行する設定を行います。

キー：HKLM¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥{製品 GUID}

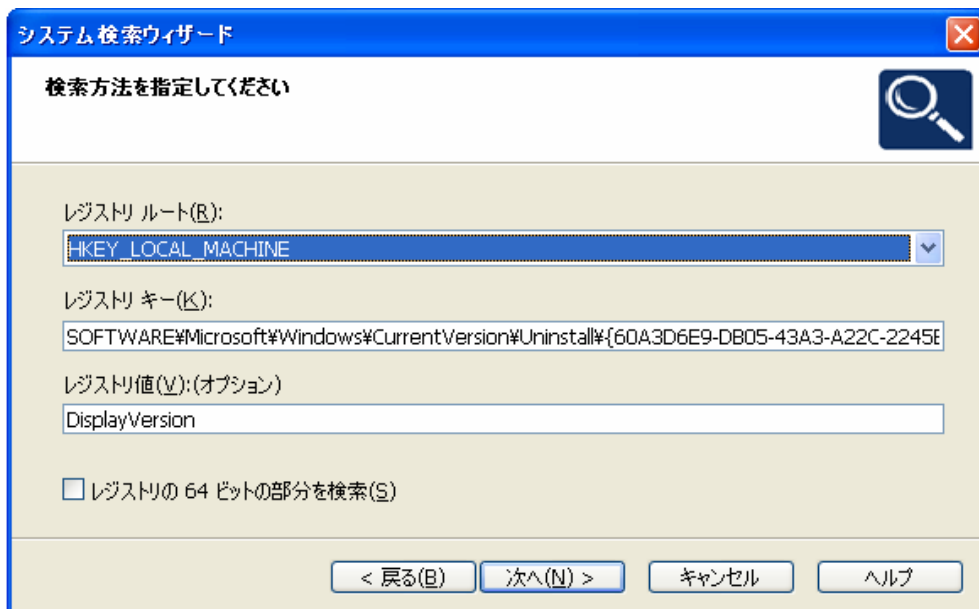
値： DisplayVersion

データ： 2.00.0000 (バージョン番号)

1. [動作とロジック] - [システム検索]ビューで、右クリックから[追加]を選択します
2. [ようこそ]パネルで[次へ]ボタンをクリックします
3. [検索する対象]パネルで、[レジストリエントリ]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします



4. [ファイルの詳細と検索場所]パネルが表示されるので、以下の設定を行い、[次へ]ボタンをクリックします
 レジストリ ルート： HKEY_LOCAL_MACHINE
 レジストリキー： SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥{製品GUID}
 レジストリ値： DisplayVersion



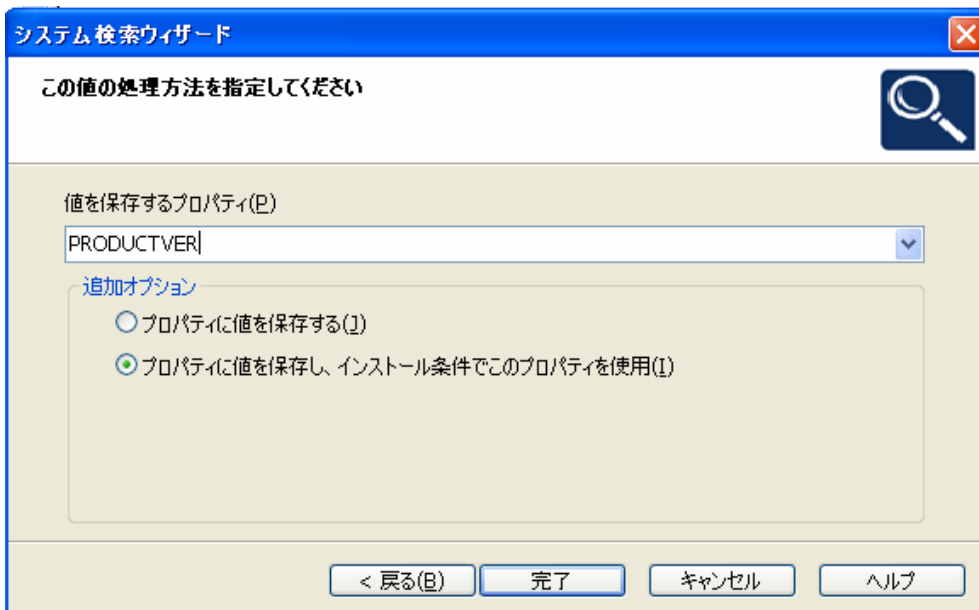
5. [値の処理方法]パネルでは、以下の設定を行います

値を保存するプロパティ： PRODUCTVER

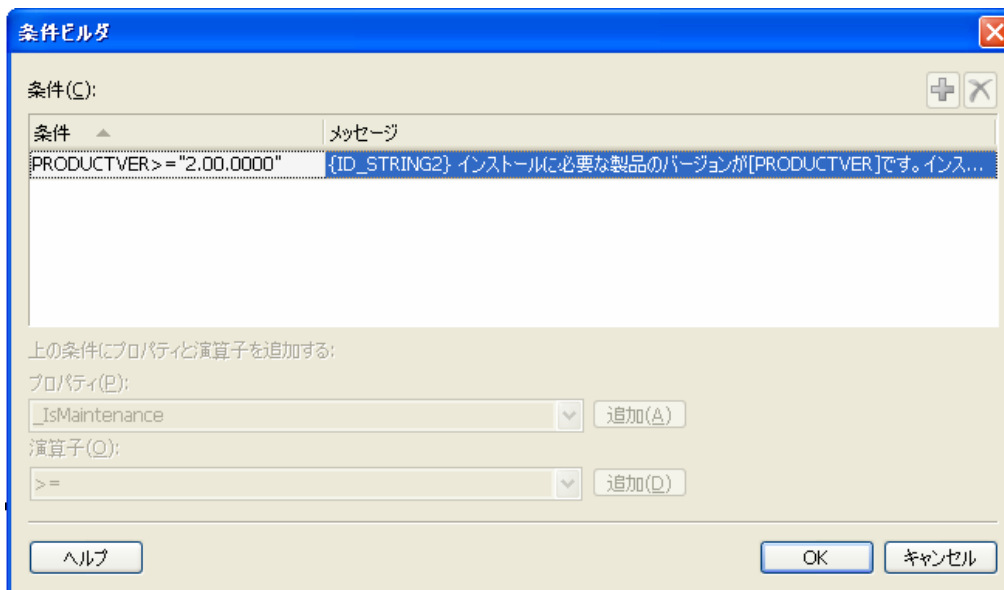
指定のファイルが見つかったときに値を格納するプロパティ名を指定します

追加オプション： プロパティに値を保存し、インストール条件でこのプロパティを使用

このプロパティを使用してインストール条件を設定する場合に選択します



6. [条件ビルダ] が表示されるので、[条件]とインストールが中断されるときに表示する[メッセージ]を設定します
- 条件 : PRODUCTVER>="2.00.0000"
- メッセージ : インストールに必要な製品のバージョンが[PRODUCTVER]です。インストールを続行するには、Ver .2.00.0000以上が必要です。



【メモ】

"PRODUCTVER" というプロパティには、DisplayVersion のデータ (バージョン番号) が格納されます。[PRODUCTVER] のように角括弧でプロパティを囲むと、メッセージの中でプロパティの値を表示することができます。

7. ビルド後、インストーラを実行します

DisplayVersion のバージョンが、Ver2.00.0000 未満の場合には、以下のメッセージが表示され、インストールは中断します。

